

# 人権啓発活動業務委託仕様書

## 第1 放送広告

### 1 基本方針

- ① 県民が人権について考えるきっかけとなるよう、感性に訴える内容とする。  
見た（聴いた）人が、「自分を含めみんなに関わりのあること」と受け止め、人権（問題）について関心を持つような内容を基本とする。
- ② 制作にあたっては次に示す基本的な考えに留意すること。
  - ア 一人ひとりの個性，生き方，多様な性の在り方などを認め合い，すべての人の人権が尊重される社会の形成
  - イ 「人権」の認識
    - ・ すべての人間が生まれながらにして持っている権利
    - ・ 人間が人間らしく生きていくための，誰からも侵されない基本的権利
    - ・ 個人として尊重され，安全で安心して生活を送るために欠くことのできない権利
    - ・ 人権の尊重は人類普遍の原理であり，基本的人権の尊重は，日本国憲法の基本理念の一つとしてすべての国民に保障されたもの
- ③ 特定の人権問題に偏らないこと。
- ④ 制作物のコンセプトを統一すること。
- ⑤ 適切なキャッチコピー（フレーズ）を設定すること。（補足のメッセージも可とする）
- ⑥ 男女共同参画の視点及びユニバーサルデザインに配慮すること。
- ⑦ 制作にあたっては県と十分協議すること。

### 2 制作物

#### ① 人権啓発ポスター

規格	数量(枚)	仕様
A2又はB3	2,900	・フルカラー，四折納品，コート紙

※印刷用紙は縦長，横長のいずれでも可

**【掲載が必須となる事項】**

- ・ キャッチコピー（キャッチフレーズ）
- ・ 「鹿児島県」及び「県シンボルマーク」
- ・ 「法務省委託事業」
- ・ 県人権啓発イメージキャラクター 「じんちゃん」「けんちゃん」（イラスト素材は県が提供）
- ・ 県ホームページのQRコード及び検索窓口（アドレス及び検索ワードは別途指定）

② 人権啓発動画・CM素材（テレビ，ラジオ）

メディア	尺	種類	使用する音声・テロップ
テレビ (動画)	15秒	2	8月：「8月は鹿児島県人権同和問題啓発強調月間です。」 12月：「12月4日から10日までは人権週間です。」
ラジオ (CM素材)	20秒	2	同上

(注) テレビ，ラジオとも強調月間用(8月)と人権週間用(12月)の2種類

**【使用が必須となる事項】** ※ラジオ素材は破線部囲のみ該当

- ・ キャッチコピー（キャッチフレーズ）
- ・ 「鹿児島県」及び「県シンボルマーク」
- ・ 「法務省委託事業」
- ・ 県人権啓発イメージキャラクター 「じんちゃん」「けんちゃん」（イラスト素材は県が提供）
- ・ 県ホームページのQRコード及び検索窓口（アドレス及び検索ワードは別途指定）

### 3 放送広告

① テレビ広告（時間帯毎，放送局毎の放送回数を提案する）

CM放送期間	内 容	放送回数
8月1日～31日 人権同和問題啓発 強調月間	強調月間用動画	期間中毎日，複数の局 で各1本以上
12月4日～10日 人権週間	人権週間用動画	同 上

② ラジオスポット（時間帯毎，放送局毎の放送回数を提案する）

CM放送期間	内 容	放送回数
8月1日～31日 人権同和問題啓発強調 月間	強調月間用CM素材	期間中毎日，複数の局で 各1本以上
12月4日～10日 人権週間	人権週間用CM素材	同 上

## 4 履行期限等

### ○履行期限

- ・令和5年7月21日(金) 人権啓発ポスター納品

### ○納品場所

- ・鹿児島市鴨池新町10番1号  
鹿児島県男女共同参画局人権同和对策課

## 第2 イベント(催事)開催

### 1 業務概要

#### ① 目的

県民が様々な人権課題に触れ，自らもその課題解決の主体であるという認識を深める機会を創出することで，一人ひとりの多様性を認め合い，すべての人の人権が尊重される社会づくりの実現を目的とする。

#### ② 期 日

令和5年11月5日(日) 午後1時から午後4時まで

#### ③ 場 所

鹿児島市中央町 アミュ広場

#### ④ 概 要

- ・ス テ ー ジ：人権に関するトークショー等
- ・出店ブース：関係機関，団体によるパネル展示等
- ・体験ブース：障害者スポーツの体験等（企画提案による）

## 2 イベント(催事)の概要

### ①ステージ

項目	内容(例)
オープニング (15~20分程度)	イベントのオープニングとして、人権に関連のある個人、団体の出演(歌唱、演奏、演舞等)
トークショー (60分程度)	県内外で活躍する方あるいは県にゆかりのある方に登壇いただき、人権に関するトークショーを実施
パフォーマンス (20~30分程度)	ミニコンサート等
エンディング (3~5分程度)	終わりのあいさつ等

### ②出店ブース

項目	内容(例)
パネル展示	・ 人権に関するパネル展示 拉致被害者、人権啓発パネル、プロスポーツ団体からの応援メッセージ等 ・ ポスターコンクール入賞作品展示
LGBT関連	パンフレット等の設置(関係団体と連携)

### ③体験ブース(企画提案による)

項目	内容(例)
障害者スポーツの体験	来場者が気軽に体験できる競技等 (ボッチャ、フライングディスク、サウンドテーブルテニス等)

## 3 委託業務の内容

- アミュ広場に関する開催日の利用予約及び使用料については、県の負担で県が支払う(委託契約には含まない)。
- 当日の運営に必要な資機材の搬入・撤去及び設営(ステージ設営、音響、照明を含む)を行うこと。また、適宜会場内に案内板等を設置すること。
- ステージでのイベントについて、出演者の謝金は1人当たり20万円を超えて支出できない。

### ① ステージ(いずれも当日の接遇対応を含む)

- ・ ステージ設営及び運営計画の作成(進行シナリオの作成)
- ・ オープニングの企画(司会者、出演交渉、謝金等の支払いを含む)

### ② 出展ブース

#### 【パネル展示】

- ・ 各ブースの設営（1ブース当たり長机2台，折椅子4脚）
- ・ 1ブースの基本的な区画はテント2張程度とし，ブース数は最大5つ

#### 【ポスターコンクール入賞作品展示】

- ・ 専用ブースの設営及び展示（看板及びキャプション作成，設置を含む）

#### 【LGBT関連】

- ・ パンフレット等の設置（関係団体と連携して実施）

#### ③ 体験ブース（企画提案による）

- ・ 指導者，補助者を配置すること。
- ・ 競技体験ができる区域の設定及び設営（安全上の配慮を十分行うこと）
- ・ 各種目ごとに必要な道具類の搬入・搬出

#### ④ 制作等

- ・ 開催案内ポスター 100枚程度（規格：B2又はB3，フルカラー，コート紙）
- ・ 当日プログラム 1,500枚程度（A4両面 色紙，モノクロ）
- ・ 来場者用配布物品準備 500セット封入（グッズ，ハンドブック等）
- ・ イベント終了後のゴミの処分及び現状回復。

#### ⑤ 感染症対策

- ・ 会場全体に適所に消毒液を配置するとともに，特に体験ブースにおいて共有される道具等は適時に消毒作業を実施すること。
- ・ 当日のスタッフの体調について把握すること。

#### ⑥ その他

- ・ 出演者等とは事前に十分打ち合わせを行い，必要があれば適宜控え室となる場所を確保すること（受託者負担）。
- ・ 当該事業は国の委託事業として実施するものであり，事前に要綱等を確認し，また，謝金等の支出については，別添の講師等謝金基準に基づいて支給すること。

## 4 安全対策

- 開催当日はあらかじめ県に届け出た会場運営責任者を常駐させ，県との連絡調整及び不測の事態に備えること。
- 屋外であるため，荒天等を考慮し十分な安全対策を講じること。また，必要に応じて傷害保険等の加入を検討すること。
- 事業の実施に必要な官公庁許諾について，必要となる申請書類の作成及び提出等の業務を行うこと。